

動かぬ証拠で山際氏追いつめる

山際大志郎経済再生担当相と統一協会との関係についての疑惑を報じる「赤旗」日曜版(8月21日号)同28日号

赤旗 日曜版 8月21日

山際氏は大臣を辞任すべきだとの世論が広がるきっかけとなつたのは、山際氏と統一協会(世界平和統一家庭連合)との深い癒着を、動かぬ「証拠」で明らかにした「赤旗」日曜版の連續スクープでした。

岸田文雄首相は、8月の内閣改造で統一協会との接点が判明した閣僚を交代させました。「調査中」と沈黙していた山際氏は留任しました。

山際氏は8月10日の再任時の記者会見で、関連団体のイベント参加(2018年)や会費支出(13年)という2件の接点を公表しました。

山際氏は、8月21日号で「レダ開拓20周年記念式典」(後援、統一協会)での出席を認めました。

日本テレビ系の「ミヤネ屋」は同25、26両日の放送で、日曜版報道を紹介。『「しんぶん赤旗日曜版』

の出席を認めました。

日曜版は山際氏だけではなく、井野俊郎防衛副大臣と統一協会との深い癒着についても連続スクープしています。

井野副大臣も追及

10月23日号では井野事務所が統一協会関係者にパーティ券の購入や自民党への入党を依頼し、その「見返り」に国会・首相官邸見学までさせていたことを明らかにしました。

同30日号では、統一協会側が今から7年前の15年に井野氏の後援会を設立していたことを報道。井野氏が防衛副大臣就任後も後援会は解散しておらず、「現在進行形」での統一協会側との重大な癒着を明らかにしています。

軍産学複合体の危険

軍事対軍事の対応をあわれる大手メディアも加えた方がよさそう。(金子)

日曜版スクープの力

新・手数料狙う?
新旧紙幣交換
—日銀・政府
神奈川・小田原提灯

ふねだりこ

紛争を戦争にしない力が日本国憲法なら、紛争をあわって戦争をけしかけたがるのが軍産複合体なのであります。軍事をめぐる臣民の癒着に警鐘を鳴らしたのがアイゼンハワー米元大統領です。1961年の退任といつて「軍産複合体」の危険性を指摘し、軍部と軍需業が共謀して強大な勢力となり自由や民主主義を

よう。軍事をめぐる臣民の癒着に警鐘を鳴らしたのがアイゼンハワー米元大統領です。1961年の退任といつて「軍産複合体」の危険性を指摘し、軍部と軍需業が共謀して強大な勢力となり自由や民主主義を

よう。軍事をめぐる臣民の癒着に警鐘を鳴らしたのがアイゼンハワー米元大統領です。1961年の退任といつて「軍産複合体」の危険性を指摘し、軍部と軍需業が共謀して強大な勢力となり自由や民主主義を

う領域が新しい領域として注目されています。軍需業だけでなく、情報通信産業、学術分野もこの複合体に入れる必要があります。さらには、米国のランド研究所や戦略国際問題研究所(CSIS)などもメンバードです。21日には、CSISのシンポが開かれ、力の論理を強調する意見が飛び交いました。



自民と統一協会の癒着に切り込む



同26日放送のテレビ朝日系「モーニングショー」でも、「新たに発覚『旧統一教会』関連団体のイベント」「山際大臣が出席を認めたイベント」と題して、「山際大臣が出席を認めたイベント」と題して、「しんぶん赤旗」(8月28日号)から「とうパネルで山際氏の疑惑を取り上げました。

生垣の意図を表明後、記者団の取扱い続けます。これからも、統一協会と民衆との深刻な癒着関係にはフタをする論点を打ち破るために日曜版は

いま「赤旗」がおもしろい

この商品は「しんぶん赤旗」の取り扱い店舗です。他の店舗にはないスクープ情報をぜひお読みください。

お申し込みは黒田みちまで 090-9987-7909

ジャーナリスト殺害未解決86%

るための方策の実現を求める

「パリ AFP時事」国連教育科学文化機関(ユネスコ)は2日、世界各地で相次

ぐジャーナリストの殺害事件

ました。

ユネスコのアスレ事務局長

は声明を出し、「未解決事件

がこれほど多いようでは、表

現の自由を守れない」と指摘。

「調査報道が萎縮してしまおう」と懸念を示しました。

報告書は、国連が支援する

ジャーナリスト保護を目的と

しました。

ジャーナリスト保護を目的と

した国際デーに合わせて発表

されました。ユネスコはこの

中で、「ジャーナリストに対する犯罪が適切に捜査され、

加害者を特定して有罪とす

ました。

今回の報告書によれば、職務

に関連して殺害された117人

のうち91人は労働時間外

で、「子どもを含む家族の目

の前で殺されたケースもあつた」といいます。